

最高峰のハイブリッド窓

LIXIL TW (Low-E複層)

最新の高断熱技術で、大開口の窓でも暖かい。外とつながる、光があふれる、壁面いっぱいの開放感が特徴

／ フレームをスリム化し、
スマートなデザインを追求 ／

従来品樹脂窓



ガラス面積
約 **30%**
アップ

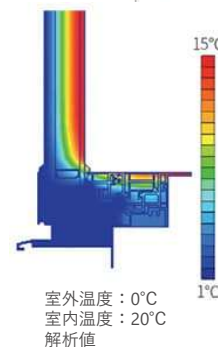
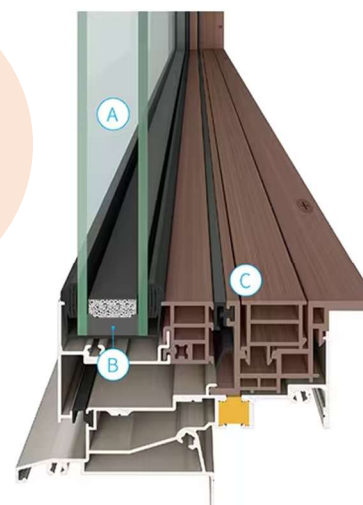
TW



TW
アルゴンガス入り

熱貫流率
1.44
W/(m²・K)

視界も
すっきり



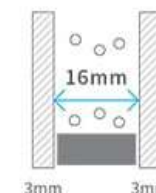
LIXIL

A:高性能ガラス

片側のガラスにLow-Eガラスを採用し、中空層には熱伝導率が低いアルゴンガスを封入し高断熱を実現

アルゴンガス入り

乾燥空気に比べ、熱の出入りを約30%抑制。アルゴンガスが高い断熱効果を発揮する15～16mmの最適中空層設計。



B:樹脂スペーサー

ガラスエッジからの熱の伝わりを抑えて断熱性を高め、端部の結露も抑制。

C:高性能フレーム

室内側にアルミの1/1,000の熱伝導率の樹脂を採用。フレーム内は、熱を通しにくい空気の層をたくさん設けた多層ホロー構造にするなどの工夫で断熱性を高めた。